

## 平成20年度試験研究の評価手法について（概要）

### 1 評価機関

#### (1) 1次評価

各試験研究機関の所管課が作成し、各部署で調整した。

#### (2) 2次評価

評価分科会（8月26日）・・・・・・・・・・2次評価素案の作成  
 外部評価アドバイザー会議（9月19日）  
 研究機関検討会（10月8日）  
 科学技術調整会議（10月16日）・・・・・・・・・・評価最終案の決定  
 全庁調整

### 2 評価対象

各試験研究機関が実施しようとする、または実施している全ての研究テーマを対象とする。

- (1) 事前評価・・・・次年度実施予定の新規課題
- (2) 中間評価・・・・毎年1/3程度を抽出
- (3) 事後評価・・・・前年度の終了課題

### 3 評価項目

#### (1) 事前評価

・研究目的 ・研究ニーズ ・研究計画 など

#### (2) 中間評価

・進捗状況 ・成果の見通しなど

#### (3) 事後評価

・研究目的の達成度 ・研究成果の活用 など

### 4 評価指標

#### (1) 事前・中間評価

相対評価とし、A(20%)、B(50%)、C・D(30%)の4段階評価とした。

#### (2) 事後評価

絶対評価とし、A、B、C、Dの4段階評価とした。

平成20年度外部評価アドバイザー

	所 属	役 職	氏 名
総合	福島大学共生システム理工学類	教授	小沢 喜仁
食品分野	会津大学短期大学部食物栄養学科	准教授	高橋 君子
農林水産業分野	(独)農業・食品産業技術総合研究機構	研究管理監	田村 有希博
農林水産業分野	宇都宮大学農学部農業経済学科	准教授	秋山 満
農林水産業分野	東北大学大学院農学研究科	准教授	仲川 清隆
医療分野	国立保健医療科学院生涯保健部	部 長	加藤 則子
消費者・工業分野	消費生活アドバイザー		笹森 亜矢子